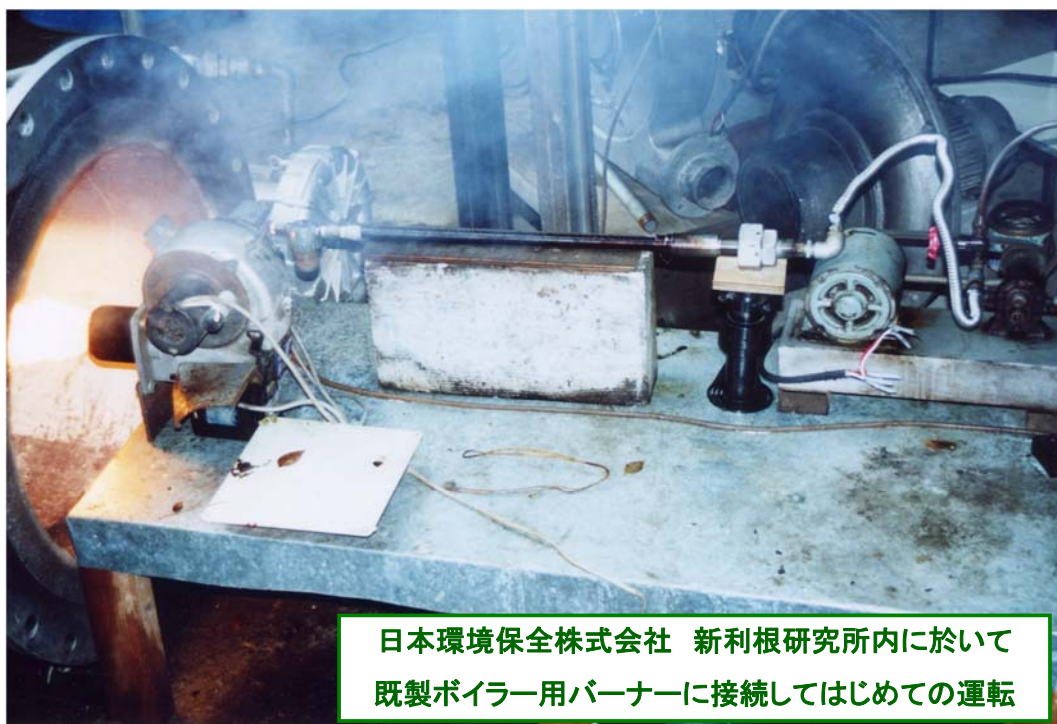


エマルジョン燃料供給システム
「KG-ES500」

実証テスト

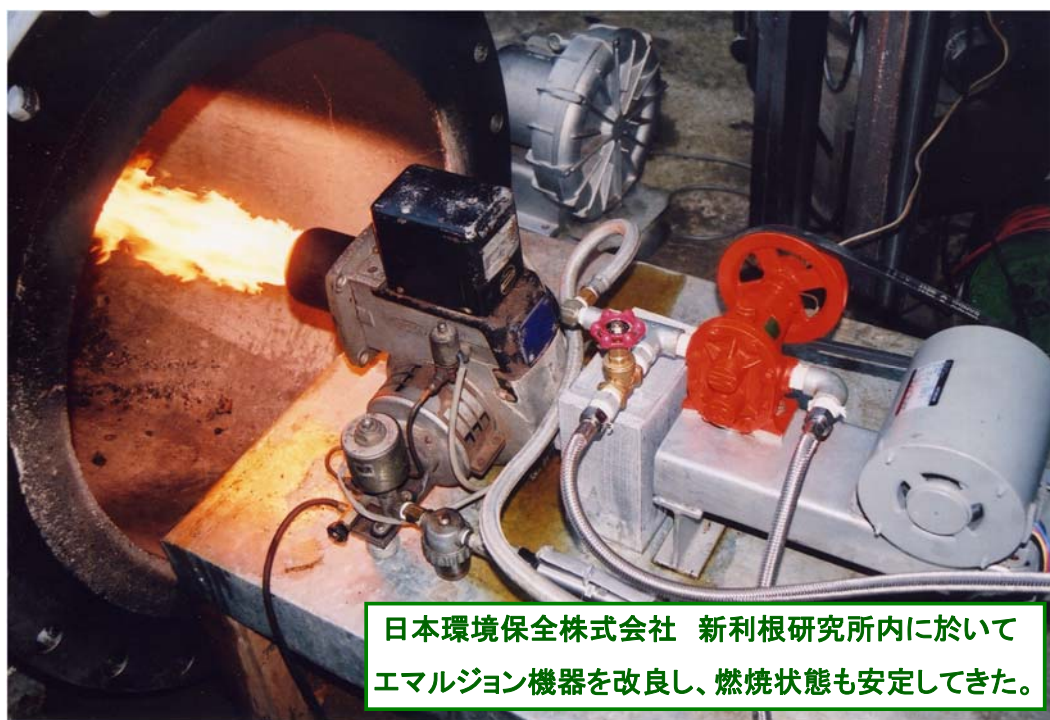


【試作品 第1号】



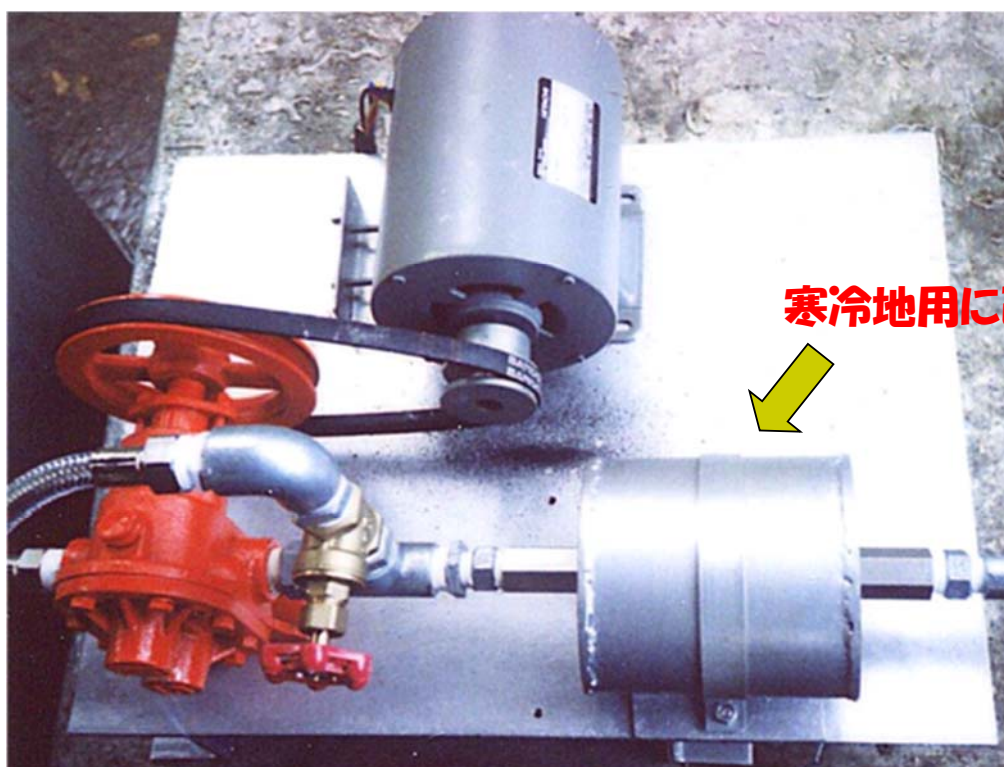
日本環境保全株式会社 新利根研究所内に於いて
既製ボイラー用バーナーに接続してはじめての運転

【試作品 第2号】



日本環境保全株式会社 新利根研究所内に於いて
エマルジョン機器を改良し、燃焼状態も安定してきた。

【試作品 第3号】



寒冷地用に改良

【実証機】



日本環境保全株式会社 新利根研究所内に於いて
燃焼テストを繰返し、ついに実証機を完成。

ハウス内テスト(北海道むかわ町 H21.1)

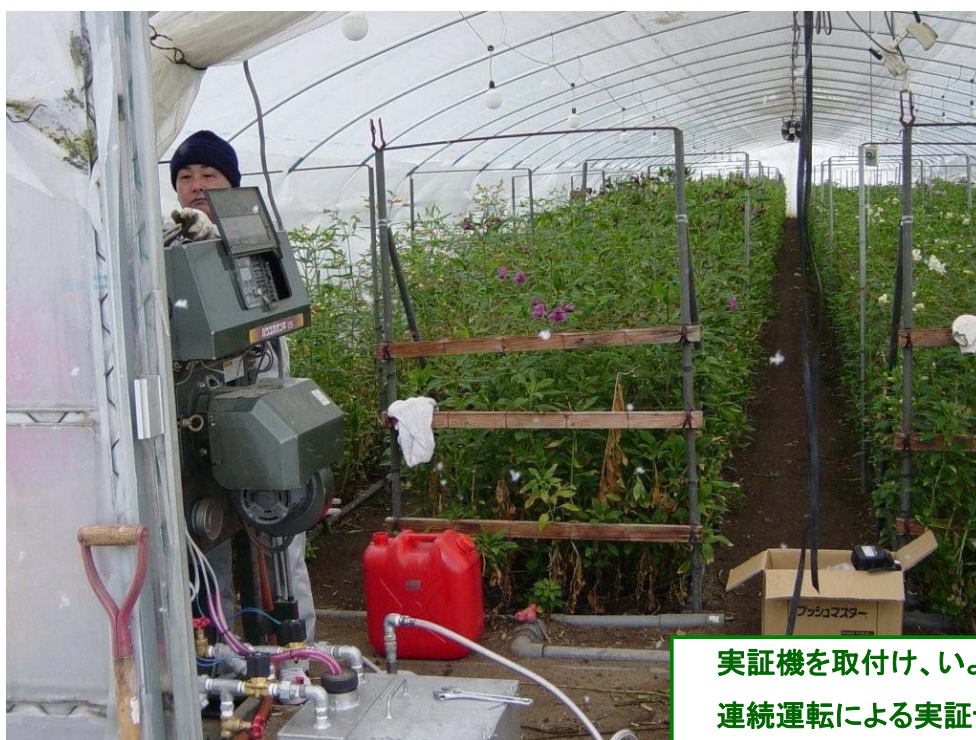


試作品を設置し、はじめてのハウス内テスト

ハウス内テスト(北海道むかわ町 H21.1)



ハウス内テスト(北海道むかわ町 H21.2)



実証機を取付け、いよいよ
連続運転による実証テスト

ハウス内テスト(北海道むかわ町 H21.2)



既設ボイラーへの設置状況

ハウス内テスト(熊本県錦町 H21.2)



北海道での実証テストの成果を
発表し、公開テストを行なった。



ハウス内テスト(熊本県錦町 H21.2)



製茶工場内テスト(熊本県錦町 H21.2)



製茶工場のボイラー用バーナーに接続しての実証テスト。
「KG-ES500」のシステムについて説明する古渡会長。

製茶工場内テスト(熊本県錦町 H21.2)



製茶関係者など、多くの方が見学にいらっしゃいました。

製茶工場内テスト(熊本県錦町 H21.2)



組立設置作業

製茶工場内テスト(熊本県錦町 H21.2)



計量試験(新利根研究所 H21.3)





計量試験(新利根研究所 H21.3)

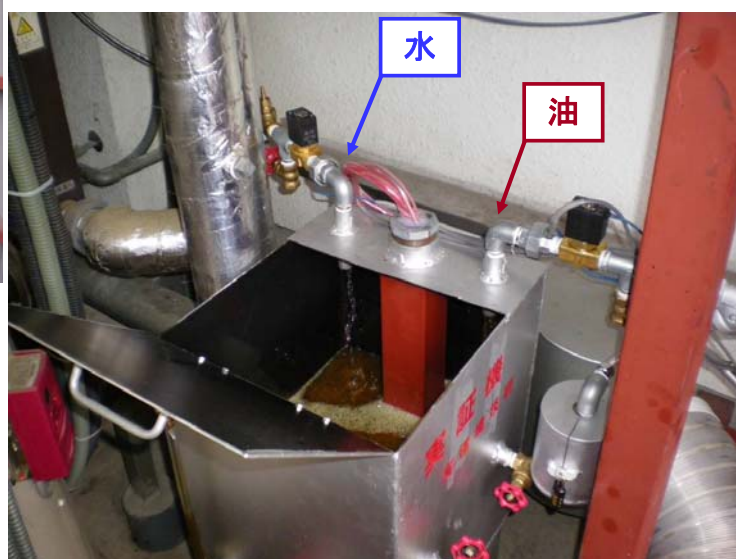


温泉施設テスト(富山県南砺市 H21.3)



温泉施設ボイラー(上)

上記ボイラーに設置した実証機サービスタンク内の燃料状況(右)

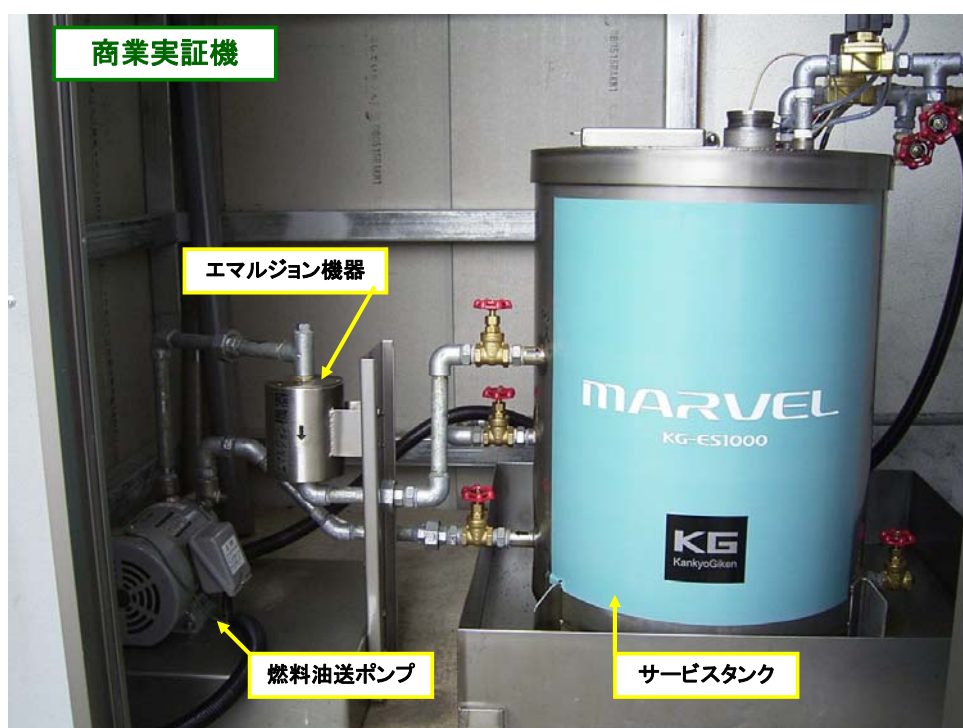


温泉施設テスト(富山県南砺市 H21.3)



実証状況は富山テレビにて
2009.3.17に放送されました。

温泉施設(熊本県錦町 H21.3)





茶園(熊本県錦町 H21.4)

商業実証機



花園(北海道むかわ町 H21.4)

商業実証機



「KG-ES500」の特徴



●省エネ燃費

特許技術により、乳化剤を全く使用せず水と油をエマルジョン化し、約10～20%の燃料の削減が期待出来る。

●小型省スペース

設置面積は僅か1m²。

●低いイニシャルコスト

既設・既製ボイラーに接続でき、設置から稼動まで素早い対応が出来ます。

エマルジョン燃焼のしくみ



- 通常は混ざらない油と水をエマルジョン機器により**エマルジョン化(油中水滴化)**状態を作ります。
- この状態で油中の水が膨張し爆発すると油の粒子が極微粒子化され、化学反応が起こしやすい状態が発生。
- 温度上昇率が格段に上がり省エネ燃費が実現します。

